

(95 レンチ)



95 レンチ全景（北から）



95 レンチ須恵器甕出土状況（北東から）

多胡郡正倉跡ニュース

国指定史跡に指定されました

上野国多胡郡正倉跡は、国特別史跡「多胡碑」に記された多胡郡建郡を裏付ける、歴史的価値の大きい重要な遺跡として、令和2年3月に国指定史跡に指定されました。今後も計画的に確認調査を実施し、多胡郡衙の様子を解明して、整備・活用へとつなげていく予定です。



上野三碑かるた



多胡郡正倉跡出土品

文化庁「新発見考古速報」に出展されました

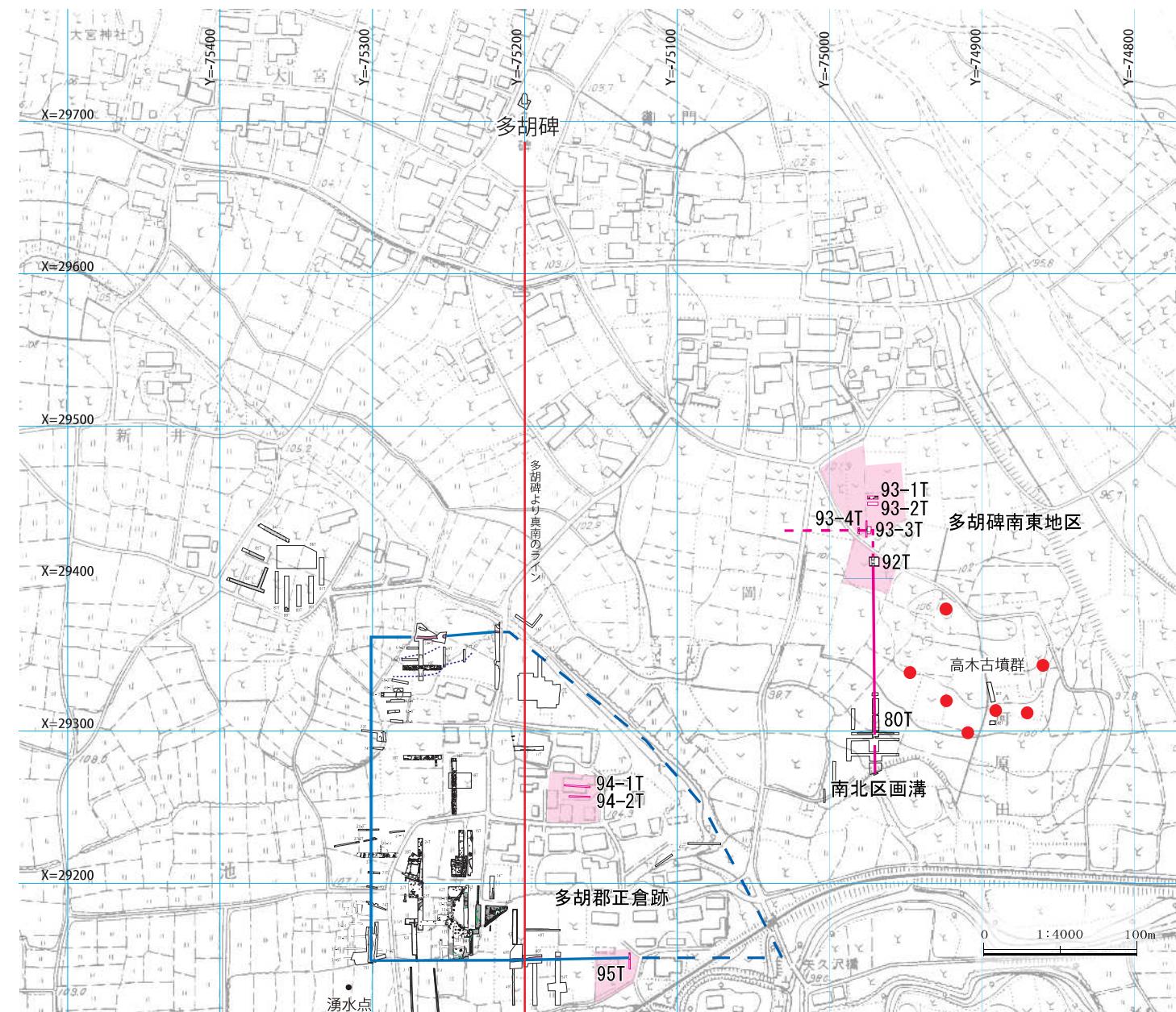
文化庁主催事業「発掘された日本列島 2020 新発見 考古速報」の展示会へ、多胡郡正倉跡出土の瓦など17点が出展されました。6月から東京都江戸東京博物館を皮切りに、来年2月まで新潟県、福島県、愛知県、大分県の各博物館を巡回展示します。全国巡回後は、多胡碑記念館などで常設展示を予定しています。

令和2年度 第10次調査展示会資料

多胡碑周辺遺跡

高崎市教育委員会では、吉井町池地内において、多胡碑に関連のある遺跡の発掘調査を行っています。この発掘調査は、多胡碑の周辺に推定されている、古代多胡郡の役所跡（郡衙：ぐんが）および関連遺跡の場所を明らかにすることを目的としています。第5次調査では、多胡碑の真南にあたる岡地区で、複数の倉庫が区画溝で囲われた「多胡郡正倉跡」が発見されました。

今年度の第10次調査は、多胡碑南東地区で発見された南北区画溝の調査、多胡郡正倉跡の南辺区画溝およびその内部の調査を実施しました。



第10次調査位置図

